



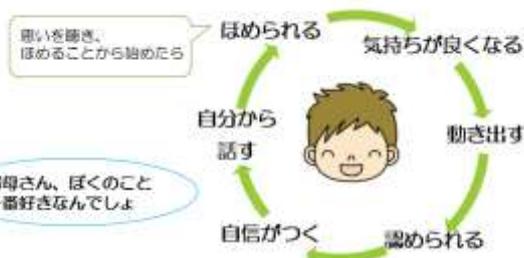
# みやかわ

会津美里町立宮川小学校  
令和4年度学校だよりNo.27  
令和4年10月27日  
会津美里町立宮川小学校長 星 潔

## 好循環をつくりだすために！

10月18日（火）に就学時健康診断を行い、次年度入学生と保護者の皆様にご来校いただきました。その際に保護者の皆様に行いました講演の内容について、大変良い話でしたのでお知らせいたします。講師は会津美里町教育委員会スクールソーシャルワーカーの星広美先生です。演題は「好循環をつくりだすために」で、星先生の子育て体験をもとにしたお話で、大変わかりやすかったです。星先生のお子様が「寝起きが悪い」「ゲームをやめない」などの行動をした時に、どうしても下図のような「負の循環（悪循環）」に陥ってしまったそうです。

そこで星先生とお子さんとの関係もぎくしゃくし始めたようですが、↓このようにしてみたら・・・



なんと好循環が回り始めたそうです。話を聴き、ほめることが好循環につながったのです。でもほめるって難しいことです。我が子のいいところを探せているかもちょっと不安、ということで、「ちょっといい所探し」のワークを参加者全員で行いました。まずはプラスの言葉に変換するワークです。例えばうるさいを明るい・にぎやかななどのプラス言葉に変換

するものです。次の3つをプラス言葉に変換したので皆さんも考えてみてください。

- ①頑固
- ②落ち着きがない
- ③泣き虫

更にその後、自分のいいところを2つ以上見つけました。そして我が子のいいところも2つ以上見つけました。実は先日の全校朝の会での校長の話で子どもたちに自分の良さを大切にするチャレンジ「自分をほめほめ言葉」というのをやりました。自分のいいところを3つ考え、声に出すチャレンジです。自分で思ういいところは他の人が何といおうといいところなんだよという話をしたら、子どもたちは自分のよさを考え、声に出していました。

星先生は最後に、好循環をつくりだすために

- ①一人として同じ子はいない→他の子と比べず、その子の強み・ペースを大切に。いいところを見ていけたら。
  - ②誰も親の勉強をしてきていない→難しいことに挑戦し、頑張っている自分を褒めて。
  - ③子育ては親だけではできない→いろいろな人に頼って、一人で抱えずに。
- と3つのことをお話されて講演を締めくくられました。

誰もが初めての子育てです。自分自身のよさを生かし、チームの力を借りながら、お子様のよさを見つめて子育てできればいいですね。

## 学びの様子から！

早いもので第2学期も後半戦。間もなく11月に入ります。子どもたちは学習に集中して取り組んでいます。10月中盤も様々な学習に取り組みました。講師の先生をお呼びしたり、見学学習に出かけたりする体験学習はもちろん、通常の学習でも学び合いを深めています。以下その一端を紹介します。



5年生福島民報社出前授業



2年生 町たんけん

6年生 天海大僧正授業

お忙しい中ご指導いただいた講師の皆様、見学させていただいた皆様、本当にありがとうございました。これからもどうぞよろしくお願いいたします。



## 校長のひとりごと

先日甥っ子の結婚式に出席しました。今時だと思ったのはSNSで連絡があり、Web招待状が届いたこと。Webで出欠やメッセージを送ること。式3日前にメールで結婚式の確認が届いたこと。やはり時代は着実に進んでいます。私の母親にとっては、孫の初めての結婚式。感無量だったようです。私にとっては甥っ子で、年間何回も会う間柄ではないですが、それでも毎年顔を合わせています。赤ちゃんの頃から知っている甥っ子。やっぱり身内の結婚式は感動しました。それにしてもこれが我が子だったら自分はどうなるのかちょっと心配です。今は離れて生活しているとはいえ、ずっと共に過ごしてきた家族ですから、感動レベルは段違いなものになるのでしょうか。

さて皆様もお子様と密な時間を過ごされて、今日まで来ていることでしょう。小学生時代は口には出さなくとも、子どもたちは親の愛情を強く求めていると思います。忙しい中ですが、時にはぎゅっと抱きしめるスキンシップも必要でしょう。話をじっくりと聞いてあげることも必要でしょう。兄弟姉妹がいらっしゃる場合はそれぞれを大切にしないといけないでしょう。星家では下の子に手がかり、夫婦ともにそちらにばかり目がいった時に、長女がプチ家出をしたことがありました。子育て失敗経験です。保護者の皆様、スクールソーシャルワーカーの星先生がおっしゃったとおり、他の子と比べないで我が子のよさに目を向けて、一人で抱えずにいろいろな人を頼って子育てをしてください。そしてこれからも愛情たっぷりにお子様と密な時間をお過ごしください。